

# 25 ぬり箸



模様を工夫して、自分だけの箸を作ろう！

- 目的：創作を楽しむ。技術を知る。
- 対象：幼児～
- 人数：200人程度
- 時間：1～2時間
- 経費：450円
- 準備
  - <団体>
    - ・特になし
  - <自然の家>
    - ・使用道具・材料、創作場所の設営

# ぬり箸のつくり方

## ●使用道具

ぬり箸キット（黒か朱、ぬりばし、紙やすり、洗面器またはたらい、ふきんまたはタオル

## ●展 開

- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
- ② 作り方や注意事項の説明
- ③ 活動
- ④ 人数確認、後片付け
- ⑤ 活動のまとめ(相互鑑賞)

## ●留意事項

- ① 道具の安全な使用方法について指導する。
- ② 紙やすりで磨くと細かい粉が出てくるので 吹いて目に入らないよう注意する。
- ③ 道具の後片付け・清掃等をしっかり行う。
- ④ 振り返り(視点)
  - ・頑張った部分、友達の良かった点など

## ●作り方

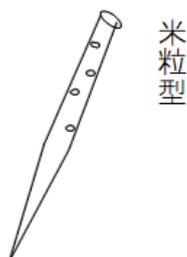
1 どのような模様の箸にするのか決める。



ワンポイント型



ねじり型



米粒型



全体型



まるめ型

2 箸を紙やすりで研磨する。  
(1枚を2つに分ける。)

→黒(朱)の下から、黄、緑、白、赤と色が出てくる。研磨のやり方で様々な模様ができる。  
※ 半分より上を削る。

3 ぬれた布で拭きながら、研磨を続ける。

(粉は、息で吹かないように指導する。他の人の目に入る可能性がある。)

4 下地の赤色が出てきたら、研磨を終える。



5 水で流し、粉を落とす。

※ 一人一人の作成セットになっているので、時間内に終わらなかった場合は、自宅で仕上げることができる。